

# 入學檢定の結果

附屬小學校主事 堀 七 藏

東京女子高等師範學校附屬小學校に於て昭和六年一月施行せる入學檢定の結果につき説明することとは、幼稚園教育に於て多少參考となるべき點がある

と信ずるから、特に左の統計を發表する。勿論入學檢定は兒童の身體及精神の發育狀況につき行つたもので、この結果總合的に優良なものより入學許可をなしたのである。従つて精神發達の程度優秀なるものも、身體の發育上故障を認め、また身體薄弱のものは成るべく合格せしめない方針をとつたこと勿論である。殊に附屬小學校第一部

は附屬高等女學校と連絡せる教育を施し、その研究をなすものであるから身體的故障のため中途にして退學せざるべからざるが如き状態に成るべく遭遇しないことを望むからである。

## 一一

男女の兒童を通じて幼稚園在園兒童は精神發達の程度が良好であるべきことは當然ではあるが、左の數字は之を證明し得るものではあるまいか。

男兒の檢定を受けたる總數 一〇三人

## 内 譯

第二部 三三人 第三部 四一人

附屬幼稚園（第一部第二部） 二九人

女兒の檢定を受けたる總數 一四六人

内 譯

第一部 六一人、 第二部 三六人

第三部 三六人、 附屬幼稚園(第二部) 一三人

茲に第一部第二部などとなせるものは抽籤の結果による第一部第二部等の入學候補者である。また附屬幼稚園とあるは當校附屬幼稚園より無檢定にて入學する第一部女兒を除きたるもので、無抽籤にて入學檢定を受けるものである。而して入學檢定は第一部女兒は第一日に行はれ、第二部第三部女兒は第二日に行はれ、男兒は凡て第三日に行はれたものである。勿論第一日第二日第三日と檢定の問題は多少變化してゐるが、凡ての兒童の智能發達の狀況を査定する上に於て、公平平等を期し、附屬幼稚園よりの兒童も他と同様なる問題で同一態度で檢定したのである。

以上の檢定兒童を幼稚園より來れるものと、家庭より直接來たれるものとに二類すると、左の

如き結果を示すのである。

第一に、男兒に於ては左の如くである。

在園者	檢定合格者數				同上候補者數				不合格者數			
	第一部	第二部	第三部	合計	第一部	第二部	第三部	合計	第一部	第二部	第三部	合計
家庭より	二	三	四	九	一	一	一	三	一	一	一	三
附屬幼稚園	三	三	二	八	一	一	一	三	一	一	一	三
合計	五	六	六	一七	二	二	二	六	二	二	二	六

これを見るときは合格歩合の最も大なるは附屬幼稚園で、他の幼稚園よりの男兒は直接家庭より來れるものより著しく劣つてゐる。東京高等師範學校附屬小學校の入學檢定が行はれた後に於て、東京女子高等師範學校入學檢定を行つたのであるから、幼稚園幼兒の優秀なるものが多く、選拔せられた殘餘についての結果である。それで若し東京高等師範學校附屬小學校入學者について幼稚園出身者の合格率が大なりとせば、茲に示す結果を

補充して幼稚園出身者が家庭より直接のものより、合格歩合が優秀であるといふことにならう。附屬幼稚園の男児が四十人中十一人も東京高師附屬小學校に入學合格をなし、その殘餘二十九人中、十一人も女高師附屬小學校に入學合格をなし、家庭よりの合格歩合よりも優秀であり、更に候補者を合算するときは家庭よりの歩合が四二・九六なるに比し、附屬幼稚園の方は六五・五一で、遙かに優秀なることは幼稚園教育が幼兒の身體並に精神の發達に於て大に價値あることを物語るものと推定せねばならぬ。幼稚園教育の結果を疑ふ人々と雖も、是等の統計によつて幼稚園教育の價値の一端が明白となると考へられる。殊に附屬幼稚園よりの兒童にはトラホームの疑あるもの殆ど皆無なるに、家庭よりの兒童にも他の幼稚園在園者にも相當トラホームの疑あるもの、また明白にトラホームにかゝれるものあるは注目すべき現象である

第二に、女兒に、ついで見ると次の如くである。

	在園者			家庭より			附屬幼稚園より	合計	檢定合格者數	向上歩合	候補者數	同上歩合	不合格者數	同上歩合
	第一部	第二部	第三部	第一部	第二部	第三部								
檢定合格者數	四	元	三〇	元	七	六	三三	三三	八二・〇〇	二六・五五	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七
向上歩合	八	八	八	四	二	二	七五・五五	七五・五五	五三・六六	五三・六六	五三・六六	五三・六六	五三・六六	五三・六六
候補者數	一	二	二	二	〇	〇	三三・〇七	三三・〇七	五四・五五	五四・五五	五四・五五	五四・五五	五四・五五	五四・五五
同上歩合	二	二	二	二	〇	〇	三三・〇七	三三・〇七	空六・五五	空六・五五	空六・五五	空六・五五	空六・五五	空六・五五
不合格者數	三	元	二〇	四	五	四	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七
同上歩合	三	元	二〇	四	五	四	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七	三三・〇七

これを見るときは附屬幼稚園第二部より無抽籤にて檢定を受けたるもの十三人中七人合格し、三人候補者となり、残り三人不合格者となれるもので、合格歩合は五三・八五である。若し候補者をも合格者と見做すときはその歩合は七六・九二の高率を示す。他の幼稚園より檢定を受けたるもの一〇一人中合格者三四人、候補者となれるもの五人、残り六二人が不合格者で、合格歩合は三

三・六六である。更に候補者をも合格者と見做すときは三八・六一となる。従つて略附屬幼稚園の半數の歩合を示すのである。而して家庭より來れるもの、三二人中合格者八人にして候補者二人、不合格者二二人である。故に家庭より直接入學檢定を受けて合格せるものの歩合は僅かに二五・〇〇であり、候補者を合算するも三一・二五である。これを以て見れば明白に幼稚園教育を受けつゝあるものは身體精神共に良好な發育をなせるものが多數あることを示すものである。檢定の實數が少いから個人差にもより、また家庭のよろしきことも原因であるが、また幼稚園教育の効果の著しきこともその重要な原因をなすに相違ないことが明白であらう。

## 二

次に身體精神の發達狀況を檢定せる結果を示はしめ、その間に身體動作等を通して見たる人物

す。先づ各欄につき説明する。第一欄の生年月に於て大正十四年四月一日生は一四・三となしてある。第二欄の身體檢査に於て内科醫が總合的判斷を下したる結果である。強、強下、中上、中、中下の五級に分け、更に？を附せるものは不合格となすを可となすものである。第三欄の「解釋」となせるは繪につき、いろ／＼の問答を試みたる結果によつて採點せるもの、第四欄の「觀念」となせるは實物の觀察又は觀念につき相異などを比較せしめたる結果につき採點せるもの、第五欄の「構成」は幾何形體を構成せしめたるものである。第六欄の「數觀念」は實物又は數につき數へしめ、基數の加減を行はしめたる結果であり、第七欄の「畫くこと」は幾何形を見て畫かしめたる結果であり、第八欄の「判斷」は兒童の生活について問を出し、之に對する判斷を行はしめたる結果である。而して第九欄の「人物」にては三つの用事を言つて之を行







を促進すると共に身體を健全に發育せしめることに十分なる注意を拂つてゐることを物語るものではあるまいか。

二二

尙ほ年齢と精神發達との關係を見ると左表の如くである。

生年日	合格者數	得點	不合格者數	得點
一三・四	三	一〇五	四	一二五
一三・五	四	一四二	二	五六
一三・六	一	三三	二	五九
一三・七	四	一四三	七	一九三
一三・八	〇	〇	七	二一一
一三・九	三	九七	三	八六
計	一五	五二〇	二五	七三〇
		(三三・六)		(二九・二)

一六

一四・二	四	一二〇	九	二三七
一四・三	〇	〇	一〇	二六八
計	一三	四三三	四九	一三〇五
		(三三・五)		(二六・六)

以上の實數を見ると各月の分配は甚だ僅少ななる數に止まるを以て、得點の平均を求めると殆ど價值がない。それで四月より九月までの年長者と、十月より三月まで年少者とに二分して比較するとき、は年長者十五人の合格者が總得點五二〇にして、一人平均三四・六の得點を示すに對し、年少者は合格者十三人、その總得點は四二三で一人平均三二・五の得點である。また不合格者に於て年長者は二五人、その總得點七三〇で、一人平均得點二九・二であるに對し、年少者は四九人、その總得點一三〇五、一人平均得點二六・六である。故に年長者は合格者が一人平均二・一點多く、不合格者は一人平均二・六點多いのである。尙年長者は合格不合格を通じて檢定人員四〇人。





生年月  
 一三・三  
 △強下  
 身體  
 解釋  
 觀念  
 構成  
 數觀  
 畫く  
 判斷  
 人物  
 動作  
 計  
 番號  
 二  
 ×

第二部 女兒

× 〇・三二九——四二人  
 五五七——一九人  
 二九三二  
 三一・六四

強	中	中	中	中	強	強	中	中	中	強	強	強	強	強	強	中	強	中	中
下	上	上	上	上	下	下	上	上	上	下	下	下	下	下	下	上	上	上	上
二七	三四	四四	五五	四四	四五	五五	四五	四五	四五	四五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五
二五	一一	三三	三四	四四	四五	五五	四五	四五	四五	四五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五
二五	三三	三五	四四	四四	一一	二四	四五	五五	一一	一五	三三	一一	四四	四四	一一	一一	一一	一一	一一
三三	二二	二二	一一	二四	五五	二二	二二	五五	三三	二二	五五	四四	四四	五五	二二	三三	四四	一一	四四
三七	四四	二二	二二	四四	五五	〇〇	四四	一一	四四	三三	四四	四四	四四	四四	五五	三三	五五	〇〇	四四
二九	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
二八	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
二八	五五	四四	四四	四四	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五
二八	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
六六	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九
×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

強	中	中	中	中	中	中	中	中	強	強	強	強	強	強	中	強	中	中	強
下	上	上	上	上	上	上	上	下	下	下	下	下	下	下	上	上	上	上	下
二〇	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
二五	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
七九	一一	〇〇	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
二五	、	五五	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
三九	、	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
二二	、	三三	一一	一一	一一	一一	〇〇	四四	三三	二二	四四	一一	四四	二二	四四	五五	三三	二二	五五
一一	、	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
二四	、	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
九五	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九
×	幼	×	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼	幼

# 第三部女児

生年月	検査	身	體	解	釋	観	念	構	成	念	観	書	と	判	断	人	物	動	作	計	番	號
三・五	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・二	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・一	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・一〇	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・一	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・一〇	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・三	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・四	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・五	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・六	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・七	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・八	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
二・九	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・一〇	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・一	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・二	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・三	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・四	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・五	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・六	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・七	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・八	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・九	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
三・一〇	中	強	強	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中

三・五 強下 三 三 三 一  
 計 二 三

二八・四〇〇八五二二一三〇人

二七・八三 × 一六七 一六人

以上の實数を統計すると左の如くなる

在園者	第一部	検定人員	總得點	一人平均得點
	第二部	四人	一三二九	三一・六四
	第三部	二九人	八二八	二八・五五
合計		三〇人	八五二	二八・四〇
家庭より	第一部	一〇一人	三〇〇九	二九・七九
	第二部	一九人	五五七	二九・三二
	第三部	七人	一七一	二四・四三
合計		六人	一六七	二七・八三
附屬幼稚園	合計	三二人	八九五	二七・九七
		三三人	三七六	二八・九二

この表を見ると第一部の得點平均が圖抜けて多いのは第一日の檢定である。第二日には第二部、附屬幼稚園、第三部の順に檢定し、第一日より困難なる問題を提出したるにより第二日の方が第一日より一般に平均得點が悪い。それで第二日の檢定

に於て比較するときは附屬幼稚園の平均得點二八・九二にして他の幼稚園より來れるものの平均得點は第二部が二八・五五點、第三部が二八・四〇である。その平均は二八・四八點である。また直接家庭より來れるものの平均得點は第二部が二四・四三點にして、第三部は二七・八三點である。之を更に平均するときは二六・一三點で、最も劣つてゐる。又第一日第二日を合して見ると、他の幼稚園より來れるものの平均得點は二九・七九點にして、直接家庭より來れるものは平均得點二七・九七點である。従つて幼稚園から來れるものは遙に優秀で平均得點に於て一・八二點多い。それで檢定人員數が少いから明確なる判斷を下すことは勿論困難であるが附屬幼稚園の平均得點は二八・九二にして他の幼稚園より來れるものの平均得點は二八・四八であるから附屬幼稚園の方が平均得點が多く第一位で次が他の幼稚園、その次が直接家庭より

來れるものである。その理由は簡單に判斷出來ないけれども實際の得點に於て幼稚園幼兒の方が一般に良好である。

女兒の身體検査の結果は左表の如くである。

	検査人員	強	強下	中上	中	強下
在園者	一〇一人	五人	三一人	三七人	二人	〇
家庭より	三三人	二人	二二人	一二人	六人	〇
附屬幼稚園	一三人	一人	四人	八人	〇	〇

更に之が檢定人員に對する歩合を求めると次の如くである。

	強	強下	中上	中
在園者	四・九五	三〇・六九	三六・六四	二七・七二
家庭より	六・二五	三三・五〇	三七・五〇	一八・七五
附屬幼稚園	七・六九	三〇・七七	六一・五四	〇

この結果を見るときは身體強健なるものの歩合は附屬幼稚園最も高く、次が家庭よりのものである。又強下の者の歩合は家庭よりのもの最も高率で次が附屬幼稚園である。更に中上のものの歩合は附屬幼稚園が最も大で、次が家庭よりのものである。

故に他の幼稚園より來れるものは最も身體の發育がよくないことになり、殊に中のものが最も高率を示してゐるから著しく雑多な状態にあるといはねばならぬ。

### 五

次に年齢と精神發達との關係を見ると左表の如くである。

生年月	合格者數	得點	不合格者數	得點
一三・四	五	一六六	一二	三五七
一三・五	一	三五	七	一一一
一三・六	二	五九	七	一九八
一三・七	三	二八五	七	一七八
一三・八	六	二〇五	二	五三
一三・九	七	二三七	六	一五八
計	三〇	九八七	四一	一一五五
		(三三・九)		(二八・一)
一三・一〇	八	二六五	六	一八三
一三・一一	四	一二六	五	一一六
一三・一二	三	一〇二	七	二二〇

一四・一	五	一六二	一五	四〇四
一四・二	一	三五	一〇	一六三
一四・三	六	一九〇	一六	三九五
計	八八〇	五九	一四七一	(三三・五)
				(二四・九)

右に示す如く、一三年四月より一三年九月までの年長者は合格者に於て三二・九點を得、不合格者に於て二八・一點を得てゐる。然るに一三年一〇月より一四年三月までの年少者は合格者に於て三二・五點、不合格者に於て二四・九點を得てゐる。故に年長者は合格者に於て〇・四點優秀なることを示し、不合格者に於て三・二點優秀である。更に年長者は合格、不合格を通じ検査人員七一人、その總得點二一四二點平均得點三〇・一七である。しかし年少者は檢定人員八六人その總得點二三五一點、平均得點二七・二六である。故に年長者の平均得點は年少者の平均得點よりも二・八一點も多く、遂に精神發達程度の優秀なることを示すのである。